

2017年7月21日

トルコ共和国における病院整備運営事業に対する投資について ～海外プロジェクトファイナンス分野における 当社初のプライマリー案件への取組み～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、トルコ共和国における病院整備運営事業プロジェクトに 100 億円の融資を行うことを決定しました。本件は、当社初となる海外プロジェクトファイナンスでのプライマリー案件(新規に組成されたプロジェクト)に参画するものであり、高い収益性を期待出来ることに加え、新興国における医療設備拡充への貢献という社会的意義の大きい取組みとなります。

本件は、トルコ共和国イスタンブール市に新たに建設される大型病院施設(約 2,700 床)の PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ:官民連携)事業に対するファイナンス案件です。トルコ共和国は、国民一人当たりの病床数が不足する中、PPP による国立病院の整備を推進しており、本件はその計画の中でも最大規模のプロジェクトとなるものです。

なお、本プロジェクトの日本側スポンサーとして双日株式会社が参画しており、日本のインフラ輸出拡大への寄与が期待されます。また、資金調達面では、株式会社国際協力銀行(以下 JBIC)による直接融資に加えて、民間金融機関融資について、株式会社日本貿易保険(以下 NEXI)による融資保険、又は JBIC によるポリティカル・リスク(※1)保証が提供されているなど、我が国の官民が連携して取り組む案件となっています。今回、当社は民間金融機関による融資部分への参画を通じて、本プロジェクトに貢献します。

当社は、資産運用高度化に向けた取組みとして、引き続き多様な投資を通じた収益力の向上を図るとともに、責任ある機関投資家として、ESG(※2)投資の積極的な拡大に取り組んでいきます。

※1 ポリティカル・リスクとは、外貨送金・交換リスク、カントリーリスク等を意味します。

※2 E・S・G とは、それぞれ Environment、Society、Governance の頭文字です。第一生命では、安全性・収益性の視点に加え、社会性・公共性(環境保護や社会貢献、ダイバーシティへの取組み、コーポレートガバナンス等)の視点も盛り込んだ資産運用に取り組んでいます。

【プロジェクト概要】

プロジェクト内容	トルコ共和国における病院整備運営事業
プロジェクト名	イキテリ(İkitelli)総合病院プロジェクト
建設予定地	トルコ共和国イスタンブール市イキテリ地区
プロジェクト内容	イキテリ総合病院の設計・建設・ファイナンス・運営(病床数:2,682床)
総事業費	約2,000億円
事業者	イスタンブール PPP ヘルスケア投資(Istanbul PPP Sağlık Yatırım A.Ş.)(トルコ)
株主構成(出資比率)	Sojitz Hospital PPP Investment B.V.(オランダ)(30.0%) Rönesans Sağlık Yatırım A.Ş.(トルコ)(69.98%) Rönesans Holding(トルコ)(0.02%)
スケジュール	建設着工予定:2017年9月、開院予定:2020年10月

【病院の完成予想図】

